

OWL-612シリーズ取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき、まことに有り難うございます。本製品を正しくお使い頂くために本取扱説明書を必ずご一読下さい。

また本製品に付属しています保証書は破損、紛失等の無いように大切に保管して下さい。

1. 組立て時の注意事項

- ・ケース内には尖った所や鋭利な部分がありますので怪我に注意して作業を行ってください。
- ・組立て作業中、不明な箇所はサポートセンター宛てに確認を行ってから実施して下さい。
- ・電子部品は静電気に大変弱い部品です。作業を行う前に必ずアースを取るなどして静電気対策を行ってから作業を実施して下さい。

2. 付属品

下記は本ケースに付属されている部品を示します。仕様変更や生産時期により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。



5. 25" ベイ用ガイドレール

側面にCD-ROMの刻印が入っています。

*ガイドレールはケース内部の下側に固定されています。



3. 5" FDD用ガイドレール

側面にFDDの刻印が入っています。



マウントナット

マザーボードとケースの間に挿入するスペーサーです。



ミリネジ

CD-ROM、FDDを固定する為のネジです。



インチネジ

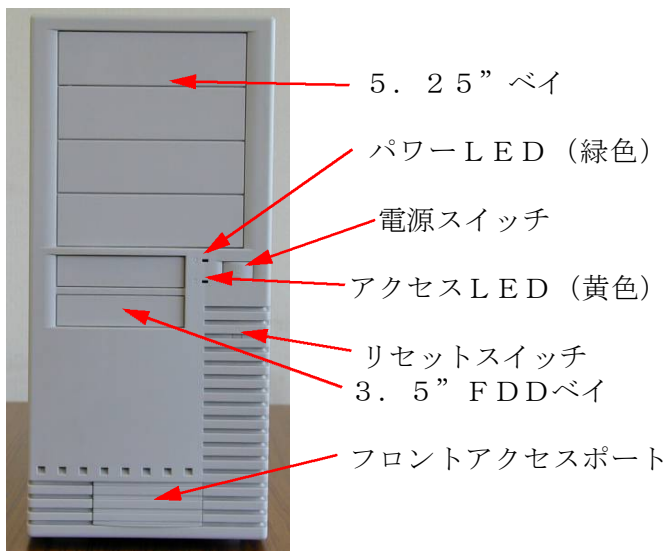
HDDやマザーボードを固定する為のネジです。

【注意】 ケースによってはI/Oバックパネルやファンブラケットがケース本体に装着されずに付属している場合があります。付属部品の該当する項目を参照してケースに装着して下さい。

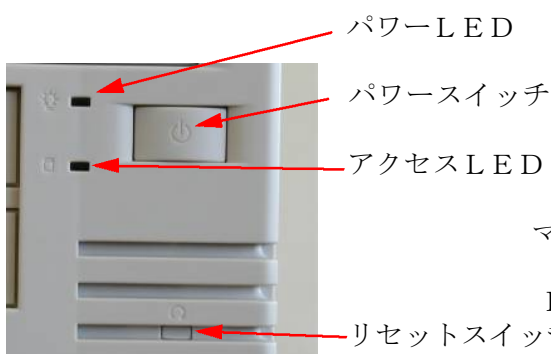
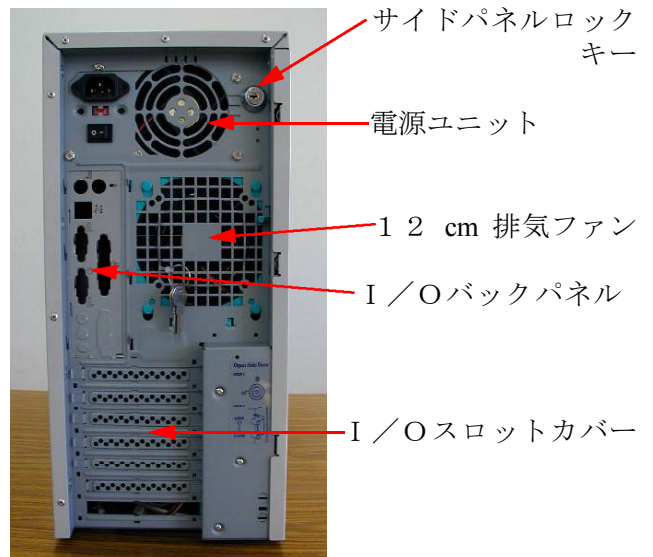
★電源を搭載したモデルの場合、添付のACケーブルは該当製品の専用ケーブルとなりますので、他の製品へのご利用はお控えください。

3. 各部名称

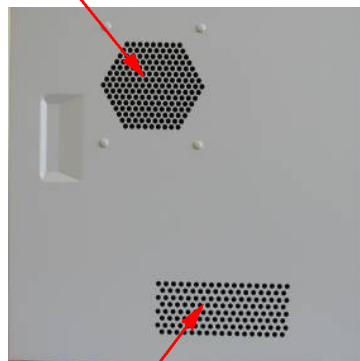
【ケース・フロント側】



【ケース・背面側】



【ケース・サイドパネル】
パッシブダクト用通気口



通気口

①



- ① システムパネル用コネクタ
② リセットスイッチコネクタ
③ USBコネクタ

* パワースイッチ、リセットスイッチには極性は有りません。

* パワー、アクセスLEDには極性が有りますので接続時に注意が必要です。(白又は黒がGND)

4. サイドパネル

本製品のサイドパネルにはパッシブダクトが装着されておりますので、取外し中や取外し後の保管でパッシブダクトを破損しないよう注意して下さい。



- ① ケース付属のロックキーを差し込み左に90度回してロックを解除します。

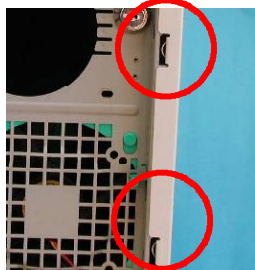
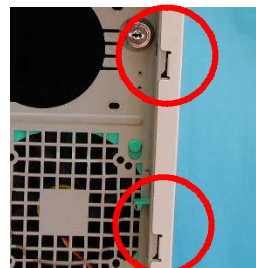
【注意】新規に購入した状態ではロックは掛かっておりませんので

①作業は不要です。

また、取外した鍵は絶対に紛失しないよう十分注意して下さい。



- ② ストッパーを確認します。③ ストッパーが掛かっている状態では上記写真の○内のプレートが見えます。

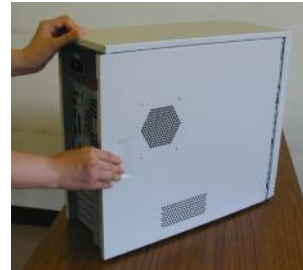


- ④ ストッパーを上を押上げます。

⑤ ストッパーが解除されると○内のプレートが見えなくなります。



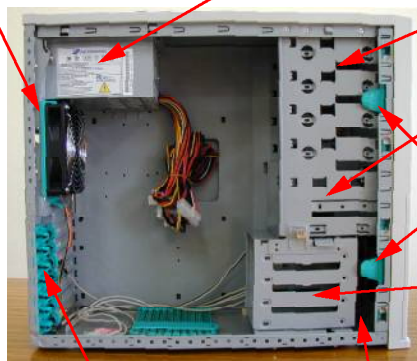
⑥ パッシブダクト側の窪みに手を掛けて矢印の方向へ引っ張ります。



⑦ 後方へ止まるまでスライドさせます。

【ケース・側面内部】
電源ユニット

12cm排気ファン



5.25" ベイ

3.5" FDDベイ

フロントパネル
オープナー

HDDベイ

ネジレスI/Oスロットカバー

9cm吸気ファン

③

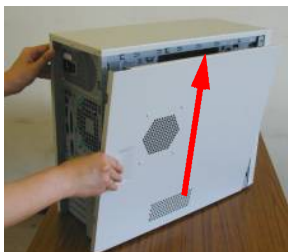
④

⑤



- ④ オーディオコネクタ
⑤ IEEE1394コネクタ





⑧サイドパネルの上側を開くようにして斜め上方に抜き取ります。



⑨写真はサイドパネルをはずした状態の写真です。
取外したサイドパネルにはパッシブダクトが付いておりますので破損しないよう、取扱には十分注意して下さい。

5. フロントパネル

本製品のフロントパネルはネジレス仕様となっており、簡単な操作で取外し／装着が可能です。

【取外し方法】



①サイドパネルを開けた状態で側面に付いているレバータブに手を掛けます。

②レバータブを垂直に引き上げます。フロントパネルのロックが外れます。

③写真ではフロントパネルが外れた状態です。

④フロントパネルに手を添えて右に90度開きます。

①フロントパネルが外れますので必要な作業を行います。

【取り付け方法】



①フロントパネル、右側の凸部分をケースに合わせます。



②フロントパネルの右側を軸にして閉じるようにかぶせます。フロントパネルのロックを解除するレバータブは垂直の状態にしておきます。(解除状態)



③フロントパネルの固定ツメの位置を確認しながらしっかりと押し込みます。ロックが確実に行われるとレバータブは水平位置へ戻ります。

【注意】 位置合わせが出来ていない状態で、無理な力をかけるとパネルやロック機構の部品が破損致します。必ず位置を確認してから作業して下さい。

6. HDD用シャドーベイ

本製品には取外し可能な3.5" HDD用シャドーベイが装備されています。最大で4台までのハードディスクを装備する事が可能です。



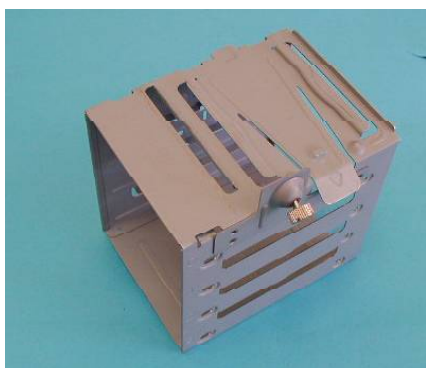
① 3.5" シャドーベイを固定しているローレットネジを外します。



② ストッパーを押し下げながらシャドーベイを手前に引出します。



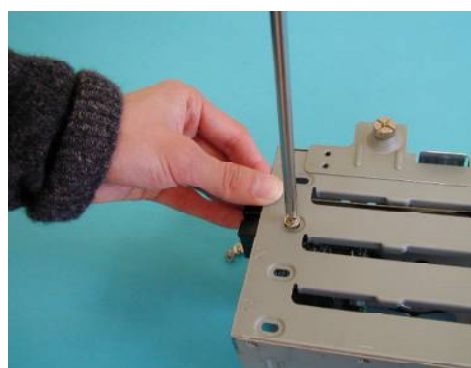
③ シャドーベイを斜め上方へ持ち上げるようにして抜き取ります。



④ 写真はシャドーベイをケースから取外した状態です。



⑤ ドライブをシャドーベイに挿入します。この時点でIDEドライブの場合マスター/スレーブの設定を行って下さい。



⑥ インチネジを使用してシャドーベイにドライブを固定します。
※片側(ローレットネジ側) 2箇所
反対側は1箇所ネジ止め

【注意】 ハードディスクは精密機械ですので取扱には十分注意を行ってください。



⑦ ハードディスクを取り付けたシャドーベイをケースに取り付けます。シャドーベイの下面に有るピンをケースのガイド溝に合わせて差し込みます。急激な振動がドライブに加わらないようにしっかりと押えてシャドーベイを奥まで押し込みます。



⑧ ストッパーが掛かったら固定用のローレットネジを締めます。ローレットネジは必ず指で締めて下さい。ドライバー等で固定すると外れなくなったり、ネジ穴を破損したりする場合があります。

7. 固定式HDD用シャドーベイ

本製品には取外し可能なシャドーベイのほかにFDDドライブベイの下側に、2台収納可能なHDD用のシャドーベイが装備されております。



- ①マスター／スレーブの設定を行ったドライブをシャドーベイの1段目又は2段目に挿入します。



- ②ドライブのネジ穴とシャドーベイの側面のネジ穴を合わせながら2箇所をインチネジで固定します。強く締め過ぎてネジ穴を破損しないようにご注意ください。

8. フロッピーディスクドライブ

本製品では1台のフロッピーディスクドライブを装備する事が出来ます。取り付けにはガイドレールを使用しネジレスでの取り付けが可能です。

【取り付け】



- ①フロッピーディスクドライブにケース付属のガイドレールを取り付けます。使用するレールは側面に「FDD」の刻印が入っています。

レールの裏面に出ているピンの間隔が狭いレールを使用しドライブの後方の2つの固定ネジ穴を使用します。

【注意】ガイドレールのピンは折れやすいので取扱に十分ご注意ください。



- ②写真はレールを取り付けた状態です。フロッピーディスクドライブを挟むようにガイドレールを取り付けます。



- ③レールがドライブから外れないように押えながらFDDベイへ挿入します。水平にゆっくり差し込む様に注意して下さい。



- ④ガイドレールのレバー部分が「カチッ」と音がしてレールがロックされます。



レールの先端がストッパーの手前に来ている状態が正常です。もし、後方へ通りすぎていたら、ドライブを取り出し正しい位置へ修正して下さい。

- ⑤レールがロックされない場合、レールガイド溝のストッパーを通りすぎている場合がありますので注意して下さい。

【取外し】



① レールガイドの先端を人差し指でドライブ側に押し付けるようにし、ドライブをFDDベイから引き出します。



② ドライブに手を添えて水平に引き出します。



③ ドライブからガイドレールを取外します。

【注意】 ガイドレールのピンは折れやすいので取扱に十分ご注意ください。

9. CD-ROMドライブの取り付け／取外し

本製品では5. 25"ドライブを4台まで収納する事が可能です。ドライブはガイドレールにより取り付けられ、ネジレスで使用する事ができます。また、同時に片側をネジで固定して使用する事も可能になっています。

【取り付け】



① CD-ROM用のガイドレールを、ドライブの側面に有るネジ穴に合わせて取付けます。(左右に取付けます)



② 5. 25" ベイのシールドを外してドライブを水平に差し込みます。



③ ガイドレールのロック部分がパソコンフレームの溝に「カチッ」と音がするまで差し込みます。ガイドレールの曲がり部分が足りないとうまくロックされませんので、足りない場合は少し曲げを追加します。

【注意】 ガイドレールが外れない様に指で押えながら差し込みます。最初の内はレールとの擦り合わせが出来ていない為、固く感じられる場合があります。



④ ガイドレールのロックでドライブがぐらつくような場合は、側面に有る固定ネジ穴を使用し、固定します。ドライブを手で支えながら前側をミリネジで固定します。同様に、後側のネジもミリネジで固定します。

【注意】 使用するドライブによっては前面パネルと位置が若干前後しますので予めご了承下さい。(リコー製CD-RW等)

【取外し】



① ガイドレールをドライブ側に押しつけるようにしてロックを外します。
*ネジで固定している場合は先にネジを外しておきます。



② ガイドレールを保持したまま、ドライブを水平に抜き出します。

10. マザーボード

本製品ではATX規格のマザーボードが搭載可能です。搭載できるサイズは305×244mm迄のATXサイズとなります。また、ATX規格のマザーボード等でもデュアルCPU対応のものや改造を行ったボードでは一部搭載できない場合があります。



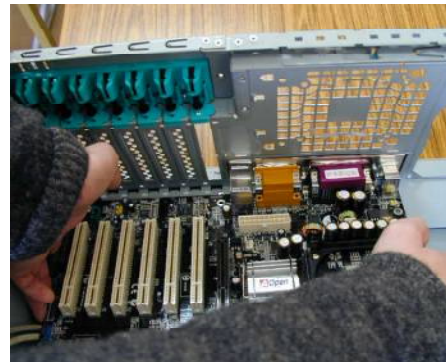
①マザーボードマウントナットを使用するマザーボードの固定穴に合わせて差し込みます。

***余分なマウントナットは絶対に取り付けしないで下さい。**
パターンがショートする可能性があり、最悪の場合CPUやマザーボードを破損する場合があります。



②写真はマウントナットを取付けた状態です。通常のマザーボードではマウントナットの使用数は6個～9個になります。

***必ずマウントナットとマザーボードの穴位置を確認して下さい。**
また、マウントナットの向きは全て同一方向に統一して下さい。



③マザーボードをI/Oバックパネルの形状に合わせて取付けます。

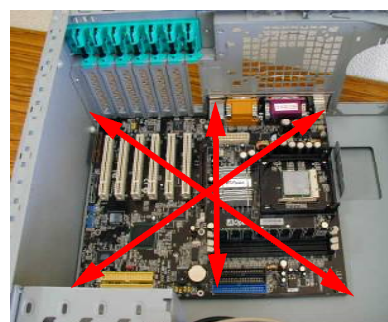
***PS/2ポート等はスプリングプレートが内側に出ていますので注意して取り付けて下さい。**



④I/Oバックパネルを確認し、各I/Oコネクタが正常に出ているか確認します。



⑤PS/2ポートの側に有る固定ネジを仮止めします。
***最後に固定しますので軽く締めるだけにして下さい。**



⑥対角線上にネジを仮止めしていきます。

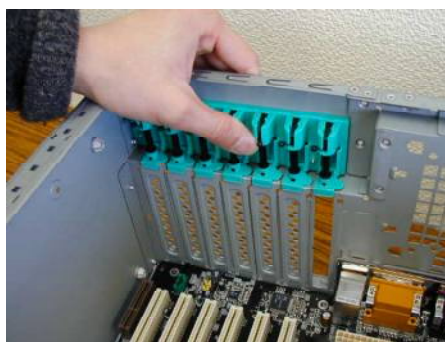
歪みや位置ずれが無い事を確認したら本締めを行います。

***本締めを行う場合も必ず対角線に締めてください。**

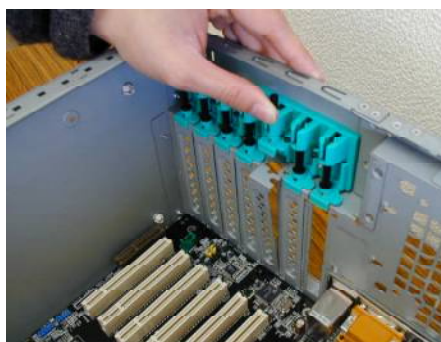
強く締め過ぎてマウントナットやネジを破損しないよう御注意下さい。

11. PCIカードスロット取扱

本製品ではPCIカードを固定する為の特別な機構を装備しております。ネジ等を使用せずに固定でき、他のPCIスロットに影響を及ぼさずに単独で固定が出来ます。



①



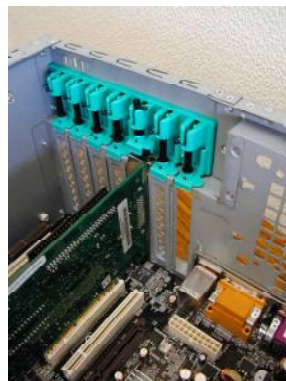
②

①使用するスロットのロックレバー（黒いプラスチック）を真っ直ぐに引き起こします。

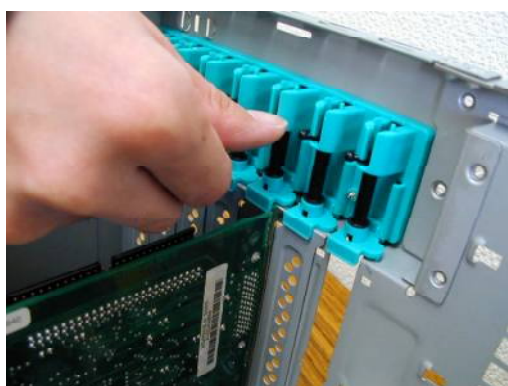
②ロックレバーを真っ直ぐ上にスライドさせ、I/Oスロットカバーのロックを外します。



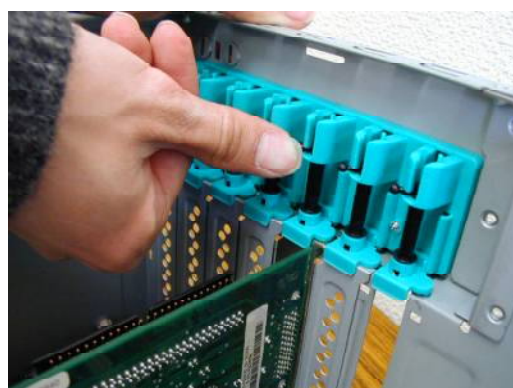
③写真では右から3番目のP C I スロットカバーを外した状態です。



④P C I カードを水平に押えながらスロットに差し込みます。差し込む場合、異常を感じたら無理に差し込まず、一旦取り出し差し込む角度やコネクタを確認してから行ってください。



⑤カードが正常に取付けられたらロックレバーを押し下げてカードを固定します。このときロックレバーの先に付いているピンがスロットカバーの固定ネジ穴に正しく入るように調整しながら下げます。



⑥ロックレバーを倒してカードをロックします。カードによってはスロットカバーが多少浮きあがる場合がありますので、カードを押えながらレバーを倒します。
*無理に倒してレバーを折らないよう注意して下さい。

1 2. 電源ユニットの取扱

本製品には予め電源が搭載されております（電源無しモデルを除きます）、都合により電源を交換する際は下記の手順に従って交換を行ってください。

【注意】サポート時を除き、電源交換はお客様ご自身の自己責任において行ってください。
交換された電源による不具合に関しては一切のサポート／保証を行っておりません。



①安全の為にケースを横に倒して作業を行います。以下の順にネジを外します。（右下→ 左上→ 左下）



②電源を押えながら右上のネジを外します。



③電源ユニットに手を添えて少し引き出します。

【取り付け時】
*取外しの手順を逆にして取り付けを行います。



④ 電源ケーブル等を一束にして片手で持ち、もう片方の手で電源ユニットをしっかりと持って取外します。電源ユニットを誤ってマザーボードやドライブの上に落とさないように慎重に作業を行ってください。

1 3. 前面9 c m (8 c m) ファン

本製品には予め9 c m吸気ファンが装備されておりますが、9 c mファン以外に8 c mファンを使用することが可能です。ファンのメンテナンスや交換を行う場合の取外し手順を次に示します。取付ける場合は逆の手順で取付けを行ってください。



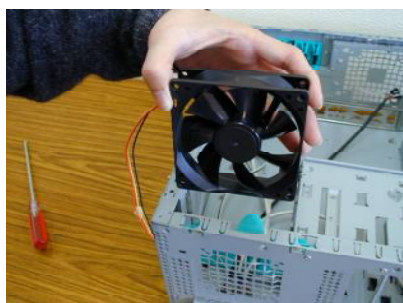
① 3.5" HDD シャドーベイ
を取外します。



② ケースを横にして以下の順に
タッピングビスを外します。
(右下→ 左上→ 左下)



③ ファンを手で押さえながら
右下のタッピングビスを外しま
す。



④ ファンの取外しが出来ましたのでメンテナンスやファンの
交換を行います。
取付けを行う場合は、取外した手順の逆で行います。

1 4. 背面12 c m (9、8 c m) ファン

本製品では12 c mファン (ブラケット装備) が標準で装備されております。また使用環境によっては9 c m、8 c mファンを使用する事が可能です。



① ファンブラケットのタブを押
し上げてロックを外します。



② タブを押し上げたままファン
ブラケットを下にスライドさせ
ます。



③ 背面から見た場合、4ヶ所の
勘合部分が外れていることが確認
できます。



④ 12 c m ファンに付いている
ファンガードを取外します。



⑤ 12 c m ファンを固定してい
るツメを外し、ファンを取外し
ます。



⑥ 新しいファンを取付けます。
ファンの向きに注意しながらフ
ァン固定用のツメに固定します。

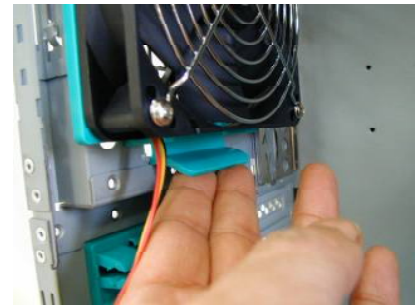
【注意】 ファンを取り扱う場合、ファンの中心部分を押ししたり、指でファンを回すような事は絶対にお止めください。ファンの寿命を短くし、最悪の場合はファンが正常に回転しなくなる場合が有ります。



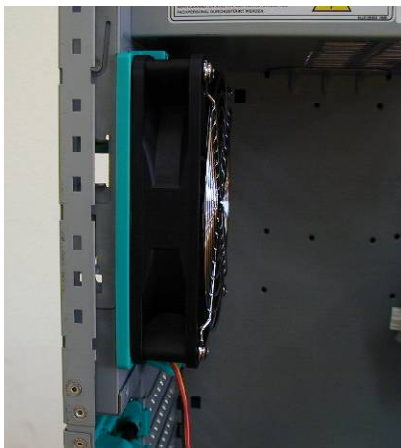
⑦ファンガードを取付けます。
ネジを締める場合、必ず対角線
上で締めるようにして下さい。



⑧背面の凸部分をケースの穴に
合わせます。



⑨ファンブラケットを押しつけ
たまま上へスライドさせ、ロック
が掛かったことを確認します。



⑩横や背面から見てブラケットが正しく取り付けられている事を
確認します。

【9 cm, 8 cm ファン取付け方法】

9 cm 又は 8 cm ファンを取付ける場合にはブラケットは使用できません。使用するファンに
付属されているタッピングビス等を使用して固定して下さい。



① 12 cm ファンを取外した後に、9 cm
又は 8 cm ファンを向きに注意しながら固
定穴に合わせます。



②ファンに付属されているタッピングビス等でファ
ンを固定します。
*ファンを固定する場合は必ず対角線でネジを締めて
ください。

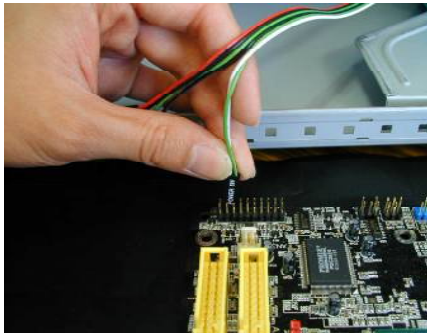
1 5. システムパネルケーブルの接続

本製品ではシステムパネルケーブルとして「パワースイッチ」「パワーLED」「アクセスLED」の
3つのケーブルが付属しています。

【注意】本ケースには「スピーカー」は装備されていないのでご注意下さい。



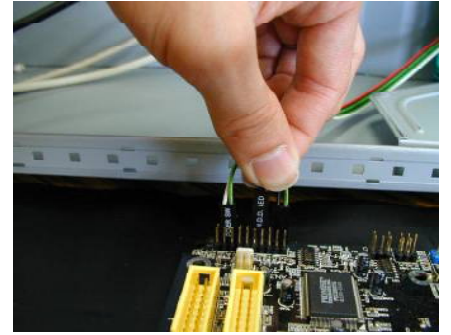
①各ケーブルを確認します。
パワーLEDのケーブルは線毎にコネクタが付属します。



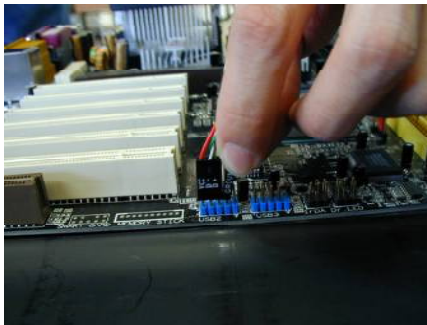
②マザーボードのマニュアルを参照しながら「パワースイッチ」を接続します。パワースイッチのコネクタには緑と白の2本の線が有りますが極性は有りません。



③パワーLEDのコネクタを接続します。
LEDには極性が有りますので接続する場合は+、-に御注意下さい。緑色コネクタ：+
黒色コネクタ：-



④マニュアルやマザーボードの表記通りに接続してもLEDが点灯しない場合は、コネクタの緑色と黒色を差し替えてください。



⑤アクセスLEDを接続します。
LEDには極性が有りますので接続する場合は+、-に御注意下さい。

赤色コネクタ：+
黒色コネクタ：-

LEDが正常に点灯しない場合、コネクタを逆にして点灯確認を実施して下さい。

16. フロントUSBケーブルの取扱

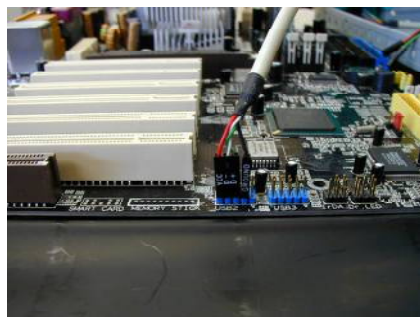
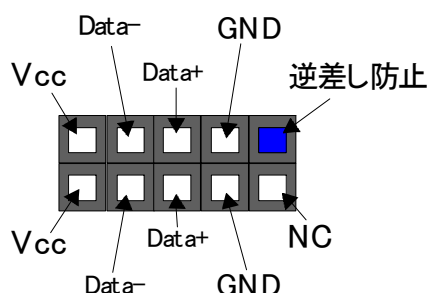
本製品にはフロントアクセス可能なUSBポートを2ポート装備しています。コネクタは1ピース構造でマザーボード上のUSB用ピンヘッダーコネクタへ接続します。ご利用のマザーボードのピン配列が違う場合は弊社サポートセンター宛ご連絡下さい。



VCC	電源供給用	赤色線
DATA-	データ用 (マイナス)	白色線
DATA+	データ用 (プラス)	緑色線
GND	グラウンド	黒色線

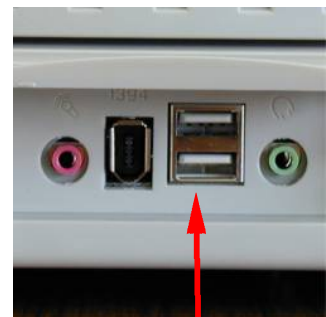
マザーボードやマニュアルによって各信号ラインの表記が違ってありますので十分ご理解頂いた上で御利用下さい。

上記写真は参考のためケーブルの色が実際の色とは違っております



写真はマザーボードへ接続した状態の参考例です。
通常、接続されるケーブルのカラーコードは次の通りになっております。 赤-白-緑-黒 の順

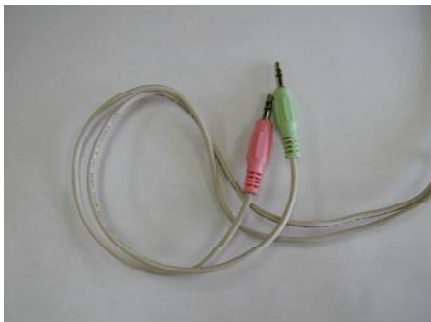
接続には必ずマニュアル等で確認を行ってください。



内部接続ケーブルをマザーボード上のUSBポートへ接続する事により、本USBポートが使用可能になります。

17. フロントオーディオの取扱

本製品ではフロントアクセス可能なヘッドフォン端子とマイク端子を装備しております。
接続ケーブルは内部スルーケーブルとなっておりパソコン背面のオーディオジャックに接続されます。



ヘッドフォン端子用接続ケーブル：黄緑色

マイク端子用接続ケーブル：桃色

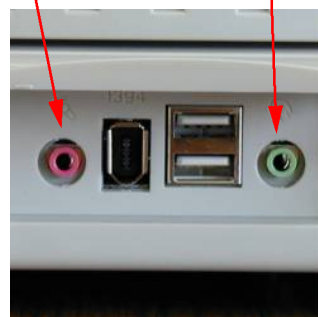


① I/Oスロットカバーで使用していないカバーを外しケーブルを通してケース外へ出します。



②引き出したケーブルをサウンドカード等へ接続します。

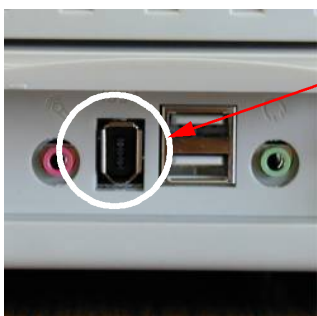
マイク端子 ヘッドフォン端子



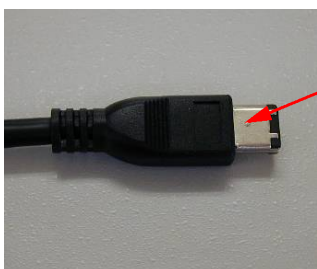
フロントアクセスポートが使用可能になります。

18. フロントIEEE1394の取り扱い

本製品にはIEEE1394延長ポートが1つ装備されております。本ポートを使用するためにはマザーボード及びOSがIEEE1394をサポートしている必要が有ります。



フロントIEEE1394ポート
IEEE1394機器を接続することが可能です。



空きのI/Oスロットを利用して、背面のIEEE1394ポートに接続します。

I/Oスロットの利用方法はオーディオコネクタをご参照下さい

19. カードホルダーの取扱

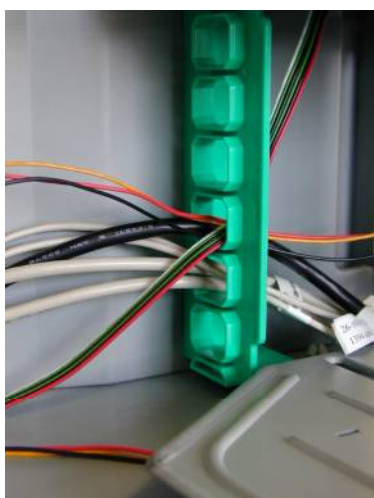
本製品にはフルサイズのアドオンカードを固定する為のカードホルダーが装備されています。

【注意】カードホルダー内を各種ケーブルが通っておりますので、使用する場合ケーブルが邪魔にならないように配置を変更して下さい。

カードホルダーを使用する場合、ケースに付属する3.5" HDDシャドーベイは使用できませんので御注意下さい。



フロントアクセスポート用ケーブル、システムパネルケーブル等がコントロール基板に接続されています。
不用意にコネクタを外すことが無いようにご注意下さい。



使用する場合通っている穴位置をずらすか、ケーブル配置を変更します。

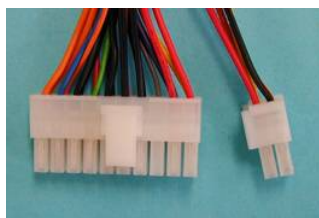
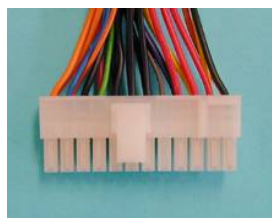
ケーブル等が邪魔にならなければ、そのまま使用します。

20. 電源コネクタ各種説明

電源ユニットに付随する電源コネクタの一例を下記に示します。モデルにより搭載電源は違います。

【注意】搭載されている電源ユニットは、電源規格、生産ロットなどにより、コネクタの種類・数量が違う場合がありますので予めご了承下さい。

又、電源規格や仕様の変更により、コネクタ形状や色が変更になる場合があります。



① 24ピン電源コネクタ

20 + 4ピンに分離する事が可能で
マザーボード上の24ピンコネクタ又は
20ピンコネクタへ接続する事が可能です。

② ATX 12V電源コネクタ

8ピン、4ピン2個連結、又は4ピンがあります。
マザーボード上の8ピン又は4ピンコネクタに接続
します。4ピン2個連結モデルで、マザーボード側
が4ピンの場合は切り離しをし、片方を接続します。



③ S A T A用コネクタ
S A T Aドライブへ
電源を供給する為の
電源コネクタです。

④ F D D用電源コネクタ
F D Dやその他の機器に
接続します。

⑤ 4ピンペリフェラル電源コネクタ
H D Dや5. 2 5” 光学ドライブ等に
接続します。



⑥ P C Iエクスプレス用コネクタ
P C Iエクスプレスカード等に
電源を供給する為の電源コネクタです。

⑦パルスセンサー出力コネクタ
電源ユニットで使用しているファンの
回転数を出力しています。

2 1. バックパネルの取扱

本製品にはA T X標準の I / Oバックパネルが装備されております。形の違う I / Oバックパネルを使用する場合は下記の手順にしたがってパネルの交換を行ってください。

【注意】板金などのエッジ部分に鋭い部分が有りますのでケガには十分注意して作業を実施して下さい。



① I / Oバックパネルは上下の
ツメで固定されています。



2 個のロック用の
出っ張りが有ります。

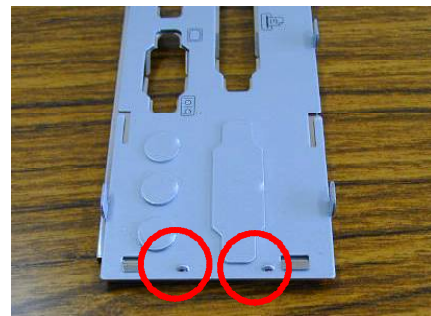
②ケースの表側からパネルをロ
ックしている出っ張り部分を内側
に押しします。(押したままの状態
にします)



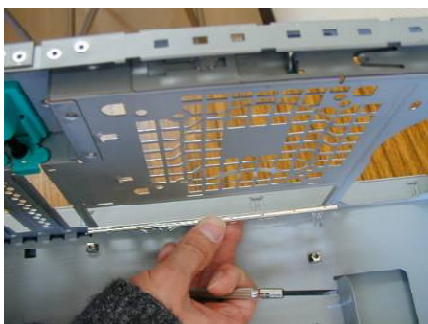
③ I / Oバックパネルを写真の左方向にスライドさせます。外側のロック部分が外れないとスライドさせる事は出来ません。



④ 上下のツメが外れると I / Oバックパネルは内側に外れます。内側に張り合わせている薄いスチールに注意して取外します。



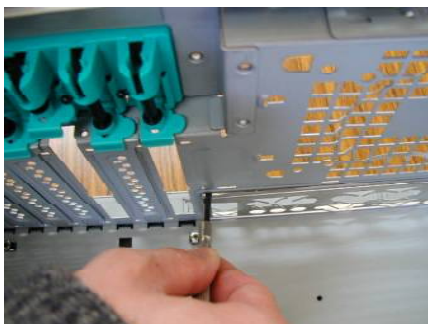
⑤ 左の2ヶ所がロックとなっています。



⑥ 取り外した I / Oバックパネルを取り外した跡の開口部に希望する I / Oバックパネルをはめ込みます。



⑦ 使用する I / Oバックパネルを 開口部に合わせ、取付けます。



⑧ I / Oバックパネルの谷部分にマイナスドライバーを当てて押し込みます。



⑨ パネルを手で押えながら縁の部分を押込みます。



⑩ パネルを指で押えながら時計回りに押し込んでいきます。



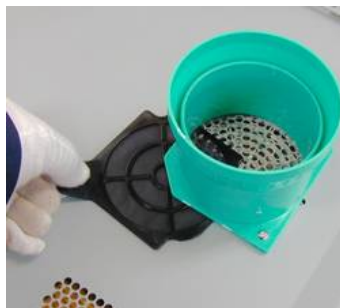
⑪ 最後に組み付け部分を確認し、外れている場所が無い様にします。もし、外れている場所があったら、手でパネルを押えながらその部分を押し込みます。

2 2. パッシブダクト

本製品にはCPUクーラーの冷却効率を上げるために、パッシブダクトが装備されています。リテール品のCPUクーラー以外をご利用の場合は、CPUクーラーの形状によりダクトと干渉する場合がありますので予めご了承下さい。



パッシブダクト



* 大口径のパッシブダクトを装備し、通気口にはフィルターを装備。

2 3. メンテナンス及びサポートに関して

本製品を使用してご不明な点が有りましたら弊社サポートセンター宛御連絡ください。ご連絡頂く際には以下の情報をご用意下さい。

- ・お客様名
- ・電話番号
- ・購入年月日
- ・購入店名
- ・保証書
- ・マザーボード、CPU、OS、ドライブ、PCIカード類等
- ・どのような現象が発生しているか
- ・どのような環境で使用しているか

- * 1 保証書は必ず保管して下さい。店名の記載が無い場合はお買い上げ票(レシート)にて代替可能です。保証書が無い場合は理由の如何を問わず一切のサポートをお断り致します。
- * 2 弊社サポートセンターにてお客様の製品を確認させていただく場合、発送時に必ず不具合内容をご記入下さい。内容不明の製品の場合、処理に時間が掛かりますので御注意下さい。
- * 3 パーツを破損した場合は弊社サポートセンターにてパーツの購入が可能です。ご購入時に破損パーツの確認をさせて頂く場合がありますので予めご了承下さい。

パソコンケースで困ったときは？

この度は弊社製品をご購入いただき誠に有難うございます。本製品を正しくお使い頂く為に、本製品の取扱説明書をご覧ください。取扱説明書は弊社ホームページに掲載されていますので、下記アドレスからダウンロードしてご使用下さい。
<http://www.owltech.co.jp> →製品サポート→ PC ケース

パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当項目をご確認願います。

Q：電源が入らない。

- A：①電源ケーブルを奥まで挿入していますか？電源タップを使用している場合も同様に確認願います。
②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」が OFF で「ー」が ON になります。
③パソコン本体にあるパワースイッチコネクタをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？。

Q：電源は入るが画面に映像が映らない。

- A：①モニターの電源を「オン」にしていますか？
②パソコン本体に接続する VGA ケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
③「ビープ」音が鳴っている場合は、周辺機器 (CPU・M/B・メモリー等) に異常が発生していますので周辺機器をご確認して下さい。

Q：ケースに搭載されている LED やスイッチ類の配線方法が良く分かりません。

- A：各スイッチ類には極性が有りませんので、どちら向きに接続しても問題はありません。
LED には極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス (GND) 側になります。
また、フロントに USB ポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上の USB ピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますのでマザーボード付属のマニュアルにてご確認ください。

Q：ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？

- A：ATX 規格の電源はメーカー問わず規格で統一されていますので交換することは可能です。
ただし、ATX 12V Ver1.3 からは -5V の電源ラインが削除されておりますので型番の古いマザーボード等では正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。(ISAバス搭載M/B等)

Q：マザーボードの取付け位置が合わない。

- A：マザーボードは背面の I/O パネル部分を先に差込み、所定の穴位置に合わせます。ネジで固定する場合は、最初の 1 本目から本締めすると 2 本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上に固定をして下さい。

Q：FDD や HDD を固定するネジは？

- A：通常、FDD や CD-ROM を固定するネジはミリネジを使用します (ねじ山の間隔が狭いネジ)。
また、HDD を固定する場合はインチネジを使用します (ねじ山の間隔が広いネジ)。
* HDD や CD-ROM にネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Q：マザーボードの I/O パネルとケースの I/O パネルの形状が異なります。

- A：ケースに搭載されている I/O バックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q：PCI 拡張スロット全てに拡張カードを接続しても OK ですか？

- A：システムが不安定になる場合が多いので、AGP カードを差す下にある PCI バスと一番下にある PCI バスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q：マザーボードの FAN ソケットが少なくケースに搭載されている FAN を使用する事が出来ません。

- A：FAN ソケットが少ない場合は、DOS/V パーツ専門店で電源から供給し FAN を回すことが出来る変換ケーブルが発売されているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いをしている FAN 変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Q：ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？

- A：保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。(保証書の確認が必要になります)

また、ケースに関しましてご不明な点がございましたら弊社サポートセンター迄ご連絡をお願い致します。

株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5丁目24番地1号

サポートセンター TEL 046-236-3522 FAX 046-236-3521

サポート時間 平日 10:00～12:00・13:00～18:00
(土、日、祝祭日を除く)

ホームページ <http://www.owltech.co.jp/>

PC050812-02